

2011年1月1日から2020年3月31日に、
当院で Drusenoid Pigment Epithelial Detachment(ドルーゼンによる網膜色素上皮剥離)
と診断された方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名 : Drusenoid Pigment Epithelial Detachment の臨床的・遺伝的特徴についての多施設研究

研究期間 : 医学部附属病院長の許可日～2023年3月31日

研究責任者 : 山梨大学医学部眼科学講座 講師 櫻田 庸一

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成29年5月30日施行)に基づき、匿名化された情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

Drusenoid PED は、加齢黄斑変性の1亜型であるが頻度が少ないため、その臨床的・遺伝的特徴は明らかになっていない。本研究では、Drusenoid PED の患者さんのカルテを見直し、自然経過や視力予後について調べます。

【研究の方法について】

2011年1月1日～2020年3月31日の期間に Drusenoid PED と診断された患者さんのうち、初診時の検査所見やその後の画像所見や視力等を調べます。また、「黄斑疾病感受性遺伝子の探索(承認番号1961)」にて得られた遺伝子多型解析結果を用います。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

既に、「加齢黄斑変性症及び網膜疾患の関連遺伝子検索と臨床応用(承認番号348)」もしくは「黄斑疾病感受性遺伝子の探索(承認番号1961)」に同意いただいている患者さんで、2011年1月1日から2020年3月31日の間に当科を受診され、Drusenoid PED の診断を受けた患者さん

〈利用する情報・項目〉

情報 : 診療録情報(年齢、性別、視力、画像データ)

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出します。改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究は、多施設共同研究として、以下の共同研究機関で実施されます。

この研究で使用する情報は、すべて各機関においてオプトアウト(通知又は公開と拒否する機会の提供)により入手し、匿名化されたデータです。

研究代表者

山梨大学 眼科学講座 櫻田 庸一

共同研究機関及び研究責任者

日本大学医学部駿河台病院 眼科学講座 助教 田中公二

神戸大学医学部 眼科学講座 助教 三木明子

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部眼科学講座

講師 櫻田 庸一

メールアドレス：sakurada@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-9657